

# 株主のみなさまへ





株主の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
日頃より「なとりグループ」に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、米国景気減速等による不安要因を抱えつつも、企業収益の改善に伴う堅調な設備投資や雇用情勢の改善に支えられ底堅く推移し、国内景気は穏やかながらも拡大基調を続けております。しかしながら、加工食品業界・小売業界、特に当社を取り巻く「おつまみ業界」においては、ジャンルの多様化とともに、売場のポーターレス化や業種業態を越えた企業間の販売競争がさらに激化しております。

このような状況のもと、なとりグループは、素材の風味を活かし、手軽に食べられ、楽しさを演出するおつまみをお届けするために、常にお客様の視点に立ち、当社の伝統であるまじめな製品作りに努めてまいりました。また、平成19年3月期より新しいマーケットの創造と開拓を確実に推進

するため、珍味売場向けと珍味売場以外の「2カテゴリー9ジャンル」にきめ細かく分類し、各ジャンルにおいて、積極的に製品開発、販売施策を推進しております。

下期におきましては、2カテゴリー9ジャンルのさらなる推進、生産工程の省人化による生産性の向上、長引く原料高や原油価格高騰への対応として、新原料開発や代替原料調達等によるグローバル展開を引き続きおこなっていくほか、物流システムにおける配送効率の向上などに徹底的に取り組んでまいります。さらに、付加価値が高く競争力のある商品を戦略的に展開、拡販することによって、売上高・収益力の向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なとり「新おつまみ宣言」

素材の風味を活かし、手軽に食べられ、楽しさを演出するおつまみをお届けします。

経営理念

株式会社なとりとそのグループは、自由闊達にして公正で節度ある企業活動により、食文化の創造と発展を通して、顧客満足・株主還元・社会貢献の実現を図り、社会的に価値ある企業として、この会社に係わるすべての人が誇りを持てる会社を目指します。

ミッション

素材の風味を活かし、生産・流通・販売において温度帯にとらわれず、手軽に食べられ、様々な食シーンにマッチする、楽しさを演出に欠かさないおつまみをお客様にお届けします。

ビジョン

チャレンジ to 60を通して、「おつまみ」の真のNo.1企業を目指します。

平成19年11月吉日

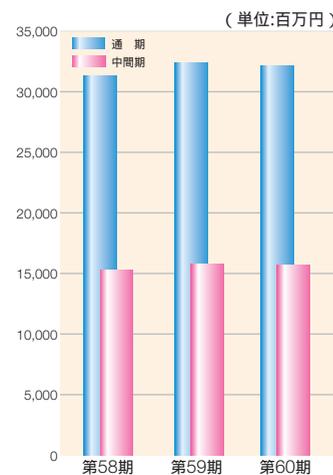
代表取締役社長  
名 取 三 郎

Contents

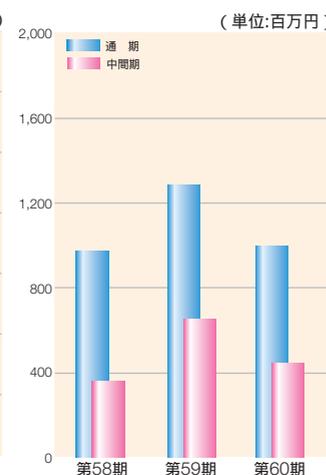
トップメッセージ ..... 1  
 財務ハイライト ..... 2  
 財務の状況 ..... 3  
 商品ラインナップ ..... 5  
 新商品紹介 ..... 7  
 開発・生産・営業・物流拠点 ..... 8  
 会社の概要・企業集団の状況 ..... 9  
 株式の状況 ..... 10

連 結	第58期中間期 (平成17年9月期)	第59期中間期 (平成18年9月期)	第60期中間期 (平成19年9月期)	前事業年度 (平成19年3月期)
売上高(百万円)	15,173	15,804	15,616	32,448
経常利益(百万円)	360	649	443	1,271
中間(当期)純利益(百万円)	211	323	275	739
1株当たり中間(当期)純利益(円)	15.20	22.79	18.74	51.88
総資産(百万円)	23,140	24,076	23,659	24,787
純資産(百万円)	12,477	13,329	14,011	13,884
自己資本比率(%)	53.9	54.8	59.2	56.0
1株当たり純資産(円)	896.46	929.49	954.80	946.14

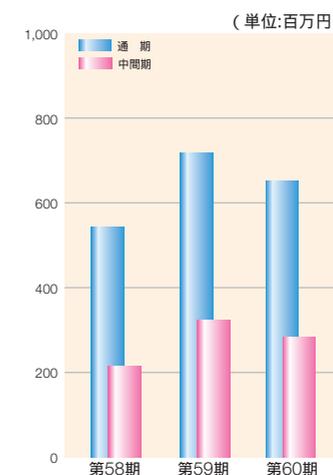
売上高



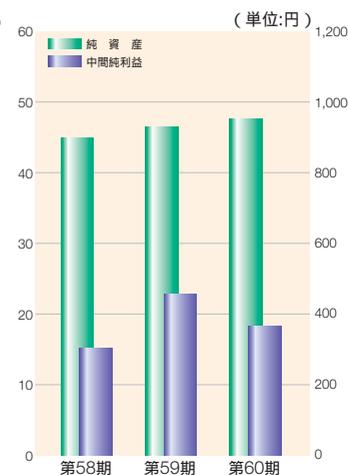
経常利益



中間(当期)純利益



1株当たり中間純利益  
1株当たり純資産



(注)第60期通期は見直し

# 財務の状況

## 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	前中間連結 会計期間末	当中間連結 会計期間末	前連結会計 年度末
	(平成18年9月30日現在)	(平成19年9月30日現在)	(平成19年3月31日現在)
<b>流動資産</b>	<b>11,210</b>	<b>10,565</b>	<b>11,738</b>
現金・預金	1,371	1,446	2,085
受取手形・売掛金	5,015	5,090	5,407
たな卸資産	4,197	3,578	3,704
繰延税金資産	232	230	199
その他の貸倒引当金	398	227	346
	△4	△8	△5
<b>固定資産</b>	<b>12,865</b>	<b>13,094</b>	<b>13,048</b>
有形固定資産	11,268	11,582	11,477
無形固定資産	124	133	135
投資その他の資産	1,472	1,378	1,435
<b>資産合計</b>	<b>24,076</b>	<b>23,659</b>	<b>24,787</b>

## 負債の部

<b>流動負債</b>	<b>7,961</b>	<b>7,892</b>	<b>8,989</b>
支払手形・買掛金	3,544	3,370	3,717
短期借入金	2,363	1,519	1,689
1年以内に返済予定の長期借入金	141	198	198
1年以内に償還予定の新株予約権付社債		641	641
未払法人税等	376	289	533
賞与引当金	415	429	303
その他の負債	1,119	1,444	1,906
<b>固定負債</b>	<b>2,785</b>	<b>1,756</b>	<b>1,913</b>
新株予約権付社債	994		
長期借入金	880	876	973
繰延税金負債	698	604	664
役員退職慰労引当金	153	185	180
その他の負債	59	89	94
<b>負債合計</b>	<b>10,746</b>	<b>9,648</b>	<b>10,902</b>

## 純資産の部

株主資本	13,074	13,957	13,770
資本金	1,478	1,654	1,654
資本剰余金	1,793	1,970	1,970
利益剰余金	9,805	10,336	10,149
自己株式	△2	△4	△4
評価・換算差額等	130	53	113
その他有価証券評価差額金	130	53	113
少数株主持分	125		
<b>純資産合計</b>	<b>13,329</b>	<b>14,011</b>	<b>13,884</b>
負債・純資産合計	24,076	23,659	24,787

## 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

売上高	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間	前連結会計 年度
	平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで	平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで
売上高	15,804	15,616	32,448
売上原価	10,745	10,567	22,054
売上総利益	5,058	5,049	10,394
販売費及び一般管理費	4,425	4,623	9,138
営業利益	633	425	1,256
営業外収益	42	50	74
営業外費用	27	32	58
経常利益	649	443	1,271
特別利益	46	5	354
特別損失	88	18	362
税金等調整前中間(当期)純利益	607	430	1,264
法人税、住民税及び事業税	359	240	583
法人税等調整額	△78	△85	△61
少数株主利益	3		2
<b>中間(当期)純利益</b>	<b>323</b>	<b>275</b>	<b>739</b>

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	2,136	257	3,303
投資活動によるキャッシュ・フロー	△306	△541	△163
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,614	△355	△2,209
現金及び現金同等物の増減額	215	△638	929
現金及び現金同等物期首残高	769	1,698	769
現金及び現金同等物中間期末(期末)残高	984	1,059	1,698

## 中間連結株主資本等変動計算書

(自平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
平成19年3月31日残高	1,654	1,970	10,149	4	13,770	113	13,884
中間連結会計期間中の変動額							
剰余金の配当			88		88		88
中間純利益			275		275		275
自己株式の取得				0	0		0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						59	59
中間連結会計期間中の変動額合計			186	0	186	59	127
平成19年9月30日残高	1,654	1,970	10,336	4	13,957	53	14,011

## 中間個別貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	前中間 会計期間末	当中間 会計期間末	前事業 年度末
	(平成18年9月30日現在)	(平成19年9月30日現在)	(平成19年3月31日現在)
<b>流動資産</b>	<b>10,047</b>	<b>9,393</b>	<b>10,437</b>
現金・預金	874	889	1,409
受取手形・売掛金	4,610	4,736	4,993
たな卸資産	3,869	3,306	3,427
繰延税金資産	158	157	134
その他の貸倒引当金	536	309	476
	△1	△5	△2
<b>固定資産</b>	<b>10,306</b>	<b>10,715</b>	<b>10,649</b>
有形固定資産	8,395	8,890	8,707
無形固定資産	119	129	130
投資その他の資産	1,791	1,696	1,811
<b>資産合計</b>	<b>20,354</b>	<b>20,108</b>	<b>21,087</b>

## 負債の部

<b>流動負債</b>	<b>6,335</b>	<b>6,340</b>	<b>7,378</b>
支払手形・買掛金	3,459	3,255	3,604
短期借入金	1,174	590	690
1年以内に返済予定の長期借入金	24	78	78
1年以内に償還予定の新株予約権付社債		641	641
未払法人税等	311	263	497
賞与引当金	285	293	209
その他の負債	1,080	1,218	1,657
<b>固定負債</b>	<b>1,860</b>	<b>926</b>	<b>1,011</b>
新株予約権付社債	994		
長期借入金		117	156
繰延税金負債	695	603	662
役員退職慰労引当金	153	185	172
その他の負債	17	20	20
<b>負債合計</b>	<b>8,195</b>	<b>7,266</b>	<b>8,389</b>

## 中間個別株主資本等変動計算書

(自平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
平成19年3月31日残高	1,654	1,970	8,963	4	12,583	113	12,697
中間会計期間中の変動額							
剰余金の配当			88		88		88
中間純利益			291		291		291
自己株式の取得				0	0		0
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)						59	59
中間会計期間中の変動額合計			203	0	203	59	144
平成19年9月30日残高	1,654	1,970	9,167	4	12,787	53	12,841

## 純資産の部

株主資本	12,027	12,787	12,583
資本金	1,478	1,654	1,654
資本剰余金	1,793	1,970	1,970
利益剰余金	8,758	9,167	8,963
自己株式	△2	△4	△4
評価・換算差額等	130	53	113
その他有価証券評価差額金	130	53	113
<b>純資産合計</b>	<b>12,158</b>	<b>12,841</b>	<b>12,697</b>
負債・純資産合計	20,354	20,108	21,087

## 中間個別損益計算書

(単位:百万円)

売上高	前中間 会計期間	当中間 会計期間	前事業 年度
	平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで	平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで
売上高	14,670	14,452	29,964
売上原価	10,389	10,097	21,182
売上総利益	4,280	4,355	8,782
販売費及び一般管理費	3,779	3,914	7,747
営業利益	501	440	1,034
営業外収益	80	82	151
営業外費用	34	40	72
経常利益	547	482	1,113
特別利益	46		220
特別損失	87	17	329
税引前中間(当期)純利益	506	465	1,004
法人税、住民税及び事業税	294	214	514
法人税等調整額	△54	△40	△51
<b>中間(当期)純利益</b>	<b>266</b>	<b>291</b>	<b>542</b>

## POINT 売上高

畜肉加工品は、プレミアム製品が好調に推移し増収となりましたが、水産加工品、酪農加工品、農産加工品は減収となりました。珍珠外売場では、「くちけチーズたら」が好調に推移したチルド製品が増収となりましたが、素材菓子、スナック菓子は減収となりました。  
なお、平成19年2月より賃貸事業を開始しており、当中間期は、33百万円の売上を計上しております。

# 素材の風味を活かし、手軽に食べられ、楽しさを演出するおつまみをお届けします。

## 畜肉加工品



一度は食べていただきたい粗挽きサラミ  
賢沢粗挽きサラミ



食べやすいおつまみほくれるビーフジャーキー  
ピザラドライソーセージ



Happy Valley ジャッキーカルパス  
ビーフナゲッツ

## 農産加工品



えび味つが餅&ビー  
ピスタチオ

## 酪農加工品



一度は食べていただきたい熟成チーズ鱈  
チーズ好きが食べるおいしいチーズ鱈



ピザラチーズ鱈イタリアンバジル味  
ピザラチーズ鱈カニじゃが味



濃厚チーズ鱈  
おつまみ市場チーズ鱈

## その他製品



ほたて塩焼き  
おつまみカルテット  
樹好好飲茶 金萬福の中華名菜飲茶セット

## 水産加工品



一度は食べていただきたいおいしいさきいか  
するめチップポトル



ソフトいか燻製  
枝の逸品 一夜千風焼あたりめ  
ソフトさきいか  
するめいかのやわらかいいか天



帆立貝柱燻製  
食べやすいおつまみふんわり干貝柱  
おつまみ湯葉  
おつまみ昆布



茎わかめ梅味  
チーズかまぼこ  
鮭とばロング  
やわらか鮭くん製

珍味売場  
13,922百万円  
(89.2%)

総売上高  
15,616百万円

珍味外売場  
1,660百万円  
(10.6%)

## チルド製品



くちどけチーズたら(プレーン)  
くちどけチーズたら(バジル)



くちどけチーズたら(アーモンド)



あさりのバター醤油味  
いかステーキピリ辛味



つば焼 貝の醤油焼き

## 素材菓子



ちっちゃなぜいたく果実(スイーティオバイン&マンゴー)  
プルーン  
ひとくち黒ごまおさつ



むき甘栗  
梅スッキリ種ぬきポトル  
ひとくち湯葉



ねりうめ  
カリカリ梅  
こんにやく葡萄

## スナック菓子



焼チーズ鱈



ビーフジャーキー  
濃厚ソースカツ



ちびつ昆布  
おやつかまぼこ



茎わかめ  
ジャッキーカルパス

珍味売場		製品群別の 売上高 ・ 構成比	珍味外売場	
水産加工品	8,314百万円 53.2%		小物菓子	484百万円 3.1%
畜肉加工品	2,289百万円 14.7%		素材菓子	858百万円 5.5%
酪農加工品	1,772百万円 11.4%		スナック菓子	34百万円 0.2%
農産加工品	468百万円 3.0%		チルド製品	282百万円 1.8%
その他製品	1,078百万円 6.9%			

賃貸収入3.3百万円(売上高構成比0.2%)

ボトルタイプ商品

黄金焼いかチップ  
味わい莖わかめ



2005年4月発売の「梅スッキリ」から始まったボトルタイプ商品。続々と新商品を投入し、2007年9月には、香ばしくてソフトな「黄金焼いかチップ」と素材の旨味が自慢の「味わい莖わかめ」も加わりました。その利便性と一口サイズの食べやすさが受けて、若い女性からも注目されています。



ボトルタイプ商品ラインナップ

注目新商品

焼チーズ鱈



1982年の発売開始以来、今年で25周年を迎えたロングセラー人気商品「チーズ鱈」。そのチーズ鱈を香ばしく焼き上げ、そのままスナックに仕上げました。「焼チーズ鱈」は、チーズそのものを素材としているため、チーズ本来の風味があり、こんがりチーズ味とサクサク食感が楽しめる新しいタイプのスナック菓子です。

ピザラコラボレーション商品

ピザラドライソーセージ  
ピザラチーズ鱈カニじゃが味



大好評のピザラとのコラボレーション商品をドライソーセージの分野でも実現した「ピザラドライソーセージ」。ピザラオリジナルのスパイシーオイル独特の香りに、チーズパウダーやトマトパウダーを練りこみ、ソフトな食感で肉のうま味とピザのおいしさがぎゅぎゅつまった新しいタイプのドライソーセージです。また、「ピザラチーズ鱈カニじゃが味」も新発売。デンマーク産サムソーチーズと国産チェダーチーズをベースに、パウダー状にしたカニとミルクパウダーを加え、クラブソースのまろやかな味わいがカニの風味を一層引き立たせています。



素材のこころシリーズ

ひとくち黒ごまおさつ



ごまはさつまいもと相性が良く、噛むたびにごまの香ばしさがはじけ、味のアクセントとなっています。また、ベースとなるさつまいものペーストに焼き芋ペーストを40%とふんだんに加えることで、さつまいも本来の甘味とほくほく感を一層高めました。リラックスして疲れを癒す時や、職場で小腹を満たすおやつとしても最適です。



メイホク食品



函館なとり



全珍



埼玉工場



**開発拠点**  
食品総合ラボラトリー  
東京都北区豊島8丁目3番3号

**生産拠点**  
(株)なとり埼玉工場  
埼玉県久喜市清久町1番6号  
メイホク食品(株)  
北海道北斗市清水川1220番1号  
(株)函館なとり  
北海道北斗市清水川142番12号  
(株)CTF  
埼玉県川口市青木1丁目20番16号  
(株)全珍  
広島県呉市広末広1丁目3番28号

**営業拠点**  
営業所全国38カ所

**物流拠点**  
首都圏配送センター  
埼玉県加須市大桑2丁目23番1  
北日本配送センター  
北海道札幌市東区19条東22丁目1番4号  
東北配送センター  
宮城県仙台市若林区卸町東2丁目2番7号  
中部日本配送センター  
愛知県名古屋市東区中柳町803  
関西配送センター  
大阪府東大阪市本庄中1丁目1番33号  
九州配送センター  
福岡県大野城市御笠川4丁目7番16号

**連結子会社**  
国内10社

会社の概要 (平成19年9月30日現在)

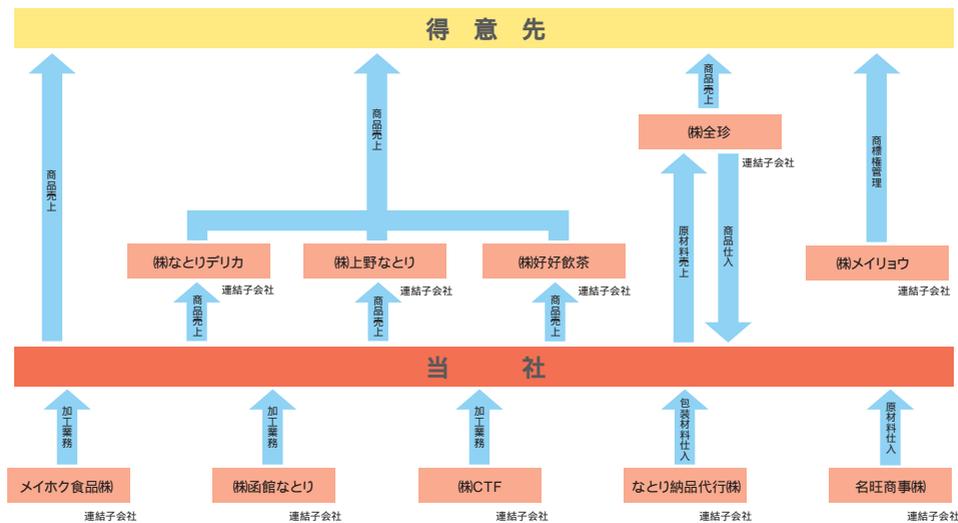
会社名 株式会社なとり  
 本社 東京都北区王子5丁目5番1号  
 設立 昭和23年6月  
 資本金 1,654,625,250円  
 従業員数 561名 (男子383名、女子178名)  
 主要取引銀行 三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行、農林中央金庫、  
 商工組合中央金庫、りそな銀行、三井住友銀行

役員 (平成19年9月30日現在)

取締役会長 林 徹  
 代表取締役社長 名取 三郎  
 代表取締役副社長 名取雄一郎  
 取締役 上席執行役員 小嶋 利光  
 取締役 上席執行役員 北見 弘之  
 取締役 上席執行役員 出島 信臣  
 取締役 上席執行役員 小林 眞  
 取締役 (社外) 岡崎 正憲  
 取締役 (社外) 中尾 誠男  
 監査役 (常勤) 塩谷 格  
 監査役 (社外) 割出 雄一  
 監査役 (社外) 河合 洸一  
 監査役 (社外) 大野 二郎  
 上席執行役員 水野 政裕  
 上席執行役員 西村 豊  
 執行役員 永井 邦佳  
 執行役員 山形 正  
 執行役員 名取 治  
 執行役員 鎌田 達夫  
 執行役員 安田 正伸

企業集団の状況

当社の企業集団は、子会社10社を連結対象会社として構成され、おつまみ(2カテゴリ-9ジャンルを機軸とし、珍味売場向け5製品群「水産加工品」「畜肉加工品」「酪農加工品」「農産加工品」「その他製品」、珍味売場以外の4製品群「小物菓子」「素材菓子」「スナック菓子」「チルド製品」、惣菜製品他食品全般の製造・販売を主な内容として事業活動を展開しております。事業の系統図は次のとおりであります。

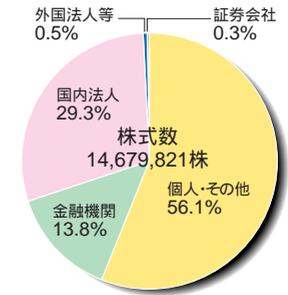


- 発行可能株式総数 40,000,000株
- 発行済株式の総数 14,679,821株
- 株主数 22,938名

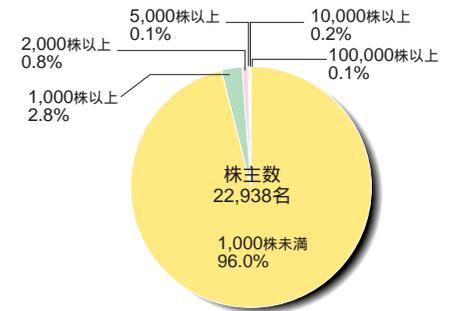
大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社名旺エーステート	2,517,000	17.15
有限会社メイオウ	837,336	5.70
名取三郎	676,108	4.61
横山よし子	672,684	4.58
名取雄一郎	543,700	3.70
なとり取引先持株会	474,320	3.23
名取治	443,500	3.02
名取浪男	431,520	2.94
なとり社員持株会	376,860	2.57
相澤ふみ江	298,000	2.03

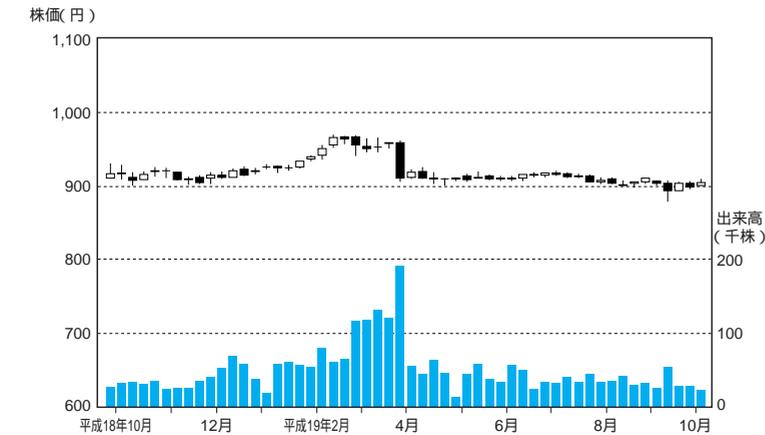
所有者別(株式数比率)



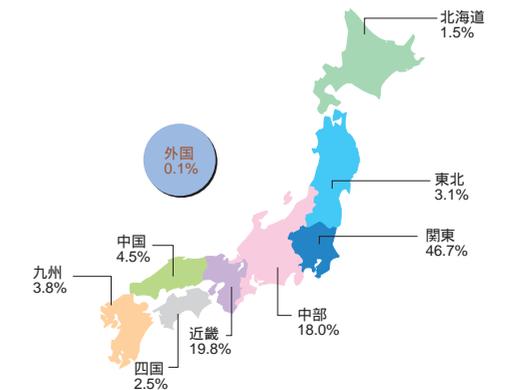
所有株式数別(株主数比率)



株価チャート (平成18年10月1日~平成19年9月末日)



地域別(株主数比率)



## HOME PAGE



<http://www.natori.co.jp/>

### 株主優待のご案内

3月31日現在、当社株式を100株以上保有のすべての株主の皆様に対して、よりすぐりの商品を贈呈いたしております。

100株以上1,000株未満	2,000円相当
1,000株以上	3,000円相当

### 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日
定時株主総会	毎年6月
期末配当	3月31日の最終の株主名簿(実質株主名簿を含む)に記載または記録された株主(実質株主を含む)または登録株式質権者にお支払いいたします。
中間配当	中間配当をおこなう場合は、9月30日の最終の株主名簿(実質株主名簿を含む)に記載または記録された株主(実質株主を含む)または登録株式質権者にお支払いいたします。
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告の方法	電子公告の方法によります。ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 電子公告ホームページ <a href="http://www.natori.co.jp/koukoku/index.html">http://www.natori.co.jp/koukoku/index.html</a> 貸借対照表・損益計算書ホームページ <a href="http://www.natori.co.jp/kessan/index.html">http://www.natori.co.jp/kessan/index.html</a>
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所 (お問い合わせ先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120(78)2031
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社本店および全国各支店